

OYAMA
GUIDE
2020

おやまガイド 2020

● おやまでオリパラ
● おやまのオリンピック
● 住んでよしおやま





富士山須走口登山道

森林限界 2700m。
どこよりも緑が多く、
のんびり歩ける登山道です。

富士箱根トレイル

富士山須走口五合目から
三国山稜、金時山までを縦走する
43km のトレイルです。

標高 800m 富士山のある須走地区

富士登山の東の玄関口のまちです。
富士講行者の宿場まちとして栄えました。

世界文化遺産
富士山

小山町は こんなまち

小山町は、静岡県の最北東端。金太郎生誕の地です。
西に富士山、東に足柄峠、緑と水に恵まれています。
東名高速道路や国道 246号、138号が走り、
アクセスが良い自然と調和した町です。

子育てに優しいまち

子育て支援センターきんたろうひろば、
放課後児童クラブなど、子どもたちが
いきいきと学び・遊べる環境を整えています。
また、保育料の軽減、18歳以下の医療費全額助成、
給食費の無償化など、子育て環境の充実を図っています。

住む人を応援するまち

小山町に永く住んでもらうための
補助金の制度があります。
町内で働きたい、結婚したい、
移住したいという人のお手伝いも！
災害時に備えて緊急物資供給、
避難場所確保のため、
企業との協力協定などにも力を入れています。

水と緑と富士山のまち

面積の約 65% が森林。
水と緑に囲まれ、富士山の伏流水が豊富な小山町。
安全でおいしい水道の料金は
静岡県内 1 位、全国 2 位の安さです。
(2019年4月1日現在)

アクセス良好、 働きやすいまち

東名御殿場 IC から近く、
東京からは約 100km の小山町。
足柄スマート IC も設置されました。
静岡県のふじのくにフロンティア推進区域に
町内 8 か所が選ばれ、新東名高速道路の開通、
新工業団地や宅地の造成、企業の進出で、
さらに雇用の充実を図ります。

人 口 / 18,123 人 (2020 年 3 月 31 日現在)
面 積 / 135.74 km²
町の木 / フジザクラ 町の花 / 菜の花
町の鳥 / ウグイス



金太郎のふるさと

金太郎親子をあたたく見守り、
育んだ人々と豊かな自然は、
小山町の宝ものです。

小田急線乗り入れ

新宿発特急ふじさん号は、
新松田駅手前で御殿場線に
乗り入れています。

拡大する工業団地

3つの新しい工業団地

- 富士山麓フロンティアパーク小山
- 新産業集積エリア
- 上野工業団地

新東名小山PA スマートIC

観光ビジネスだけでなく、
富士スピードウェイと連携した
防災拠点を作り出します。

富士霊園
サクラの名所

東京 2020 オリパラ開催

富士スピードウェイ

富士小山
工業団地

総合
文化会館

明倫小学校

●金時公園

成美小学校

豊門公園

●小山中学校

小山町役場

東名高速 小山バス停

歴史の宝箱 足柄地区

平安の頃より人々が行き来し、
歴史の物語を紡いでいます。

●足柄小学校

足柄峠

足柄の関、聖天堂、足柄城跡、
笛まつり…今も伝わり、
親しまれています。

足柄スマートIC・SA

待望のスマート IC 供用開始。
隣接の観光交流施設も計画中です。
ますます目が離せません。

御殿場
●プレミアム・
アウトレット

御殿場インター

御殿場市

箱根町

おやまでオリンピック・パ



ロードレースの魅力

ひとりではなく**チーム**競技

ロードレースは、交通規制をされた一般の道路を使って行われるレース。

走行中の選手は、空気抵抗による体力の消耗が非常に大きい。風圧を避け、体力の消耗を最小限にとどめるため、集団で走ることが多い。

100人以上の選手が一斉にスタートして、230km以上の長い距離を走り、着順を競います。

個人戦のように見えて、実はチーム戦。同じ国、地域の選手たちがエース選手を勝たせるために一丸となり戦略的に走ります。

7,000Kcalを消費

長距離を走るロードレースは、スタートからゴールまで時間がかかります。レースによっては1日に約7,000kcal（成人男性の3.5日分）もを消費すると言われています。

長時間走り続けるために、選手はタイミングを見てレース中に補給をします。

244kmをひたすら走る

東京2020オリンピックの男子ロードレースの距離は244km。東京の武蔵野の森公園をスタートして10km程をパレードラン。府中市と稲城市をつなぐ是政橋でオフィシャルスタートです。その後は、神奈川県相模原市、山梨県道志村、山中湖村を通り、静岡県に！

籠坂峠から小山町、御殿場市、裾野市を通過して、再び小山町に入ります。明神峠から山中湖に戻り、最後は富士スピードウェイでゴール。1都3県を、1日で自転車で駆け抜ける過酷な競技です。

パラサイクリングを観戦

パラサイクリングって

パラサイクリングは、障がい者の自転車競技。選手は、障害の種類と使用する自転車によって4つのクラスに分けられます。（二輪自転車、三輪自転車、タンデム自転車、ハンドサイクル）

競技は「ロードレース」と「トラックレース（B、Cのみ）」に分けられます。

東京2020パラリンピックでは、すべてのクラスの自転車が小山町を走ります。

二輪自転車 C-class

手脚や体幹に障害のある選手が通常の二輪自転車を使用する。義足や義手などの選手は、装具の改良にも力を入れている。障害の度合いによりC1～C5の5段階に分類される。

タンデム自転車 B-class

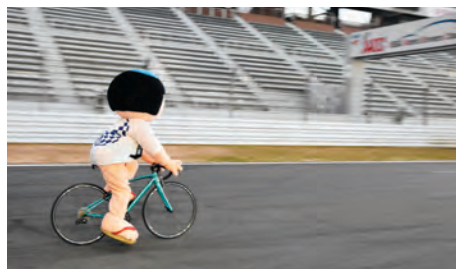
前にパイロットと呼ばれる健常者が乗り、後ろはストーカー（蒸気機関車の火夫）と呼ばれ、視覚障害の選手が乗る。日ごろの練習の成果が、2人のコンビネーションに表れる。

三輪自転車 T-class

麻痺などの障害によりバランスを取りづらい選手が乗る三輪自転車は、左右に倒れにくいことが特徴。障害の度合いによりT1～T2の2段階に分類される。

ハンドサイクル H-class

下半身に障害のある選手が乗る。仰向けで乗車するタイプと、身体を起こした状態で乗車するタイプの2種類がある。障害の度合いによりH1～H5の5段階に分類される。



開催は1年延期になりましたが、さらなる機運醸成を！

おやまのオリンピック



オールおやまで応援!!

提供：東洋大学スポーツ新聞編集部

競歩 型を守ってひたすら歩く過酷な競技

まさとら 川野将虎 選手

山形県で行われた全日本50キロ競歩高畠大会（2019年10月27日）で、小山町出身の川野将虎選手（東洋大）が「3時間36分45秒」の日本新記録を出し、東京2020オリンピックの代表に内定しました。

川野選手は、須走小学校、須走中学校を卒業、御殿場南高校で競歩を始めました。2年生の時に、高校総体5,000mで第2位。その後「オリンピックを目指して」東洋大学に進学しました。



▲ 2019年の全日本高畠大会で見事優勝

提供：東洋大学スポーツ新聞編集部

【主な経歴】

○御殿場南高校

- 2015年 第70回国民体育大会陸上競技
5,000m競歩 2位
- 2016年 第71回国民体育大会陸上競技
5,000m競歩 2位
- 2017年 第28回ジュニア選抜競歩大会
10km 優勝



▲ 2015年の国民体育大会 5,000mで第2位に

○東洋大学

- 2018年 第57回全日本50km競歩高畠大会
3位（日本学生新記録）
- 2019年 全日本競歩能美大会20km 2位
日本陸上競技選手権大会50km 2位
ユニバシアード競技大会20km 2位

競歩とは

競歩は、トラックやロードを「歩いて」速さを競う陸上競技で、世界陸上、オリンピックの正式種目です。競歩はイギリスが発祥の地で歴史は古く、オリンピックでは1908年のロンドン大会で正式競技種目となりました。男子20kmと50km、女子は20kmが道路上で行われます。

【競歩ルール】

- 両足が同時に地面から離れることなく、歩くこと（ロス オブ コンタクト）
- 前脚は、地面に設置した瞬間から垂直の位置になるまで、まっすぐに伸びていなければならない（ベント ニー）
- いずれも目視で判定する
- 3人以上のレッドカードで失格になる

競歩はルールが厳しい競技です。オリンピックでは、ベストパフォーマンスを発揮したい。これまで応援、支えてくれた小山町の皆さんに応えたいです！



2021年開催に向けて、がんばれ！ 川野将虎 選手

おやまの挑戦



静岡県では、巨大地震に備え、事前復興の視点を取り入れた“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組により、防災・減災と地域成長を両立させるとともに、多彩なライフスタイルと魅力ある地域づくりを目指しています。

県は、取り組みの拡大に向け、事業の具体化を強化する「ふじのくにフロンティア推進区域」制度を創設し、県内75区域を指定しました。そのうち小山町では8つの「推進区域」の指定を受け、事業を推進しています。

「ふじのくにのフロンティア」を拓く小山町

小山町の「フロンティア推進区域」

- (仮称)小山パーキングエリア・スマートインターを活用した地域産業集積事業推進区域【**小山PA周辺**】
- 再生可能エネルギーを活用した産業拠点整備事業推進区域【**湯船原**】
- 東名高速道路足柄サービスエリア周辺を広域都市交流拠点とした土地利用事業推進区域【**足柄SA周辺**】
- 生活と自然が調和した「富士小山わさび平地区」推進区域【**富士小山わさび平**】
- 南藤曲地区「家・庭一体の住まいづくり」推進区域【**南藤曲**】
- 富士山の眺望を生かした駿河小山駅周辺活性化事業推進区域【**駿河小山駅周辺**】
- 富士山に抱かれた須走周辺地区観光活性化事業推進区域【**須走周辺**】
- リバーガーデンタウンおやま宅地造成事業推進区域【**町内6カ所**】

いきいきと働ける町、のびのびと暮らせる町、おやまは大きく歩み、育ちます



2021年度は、東京オリンピック・パラリンピックが開催される大きな節目の年です。町では、これらの推進区域での事業の具体化により、産業振興や雇用の創出、定住・観光交流人口の拡大を図ります。そして、町内企業との防災協定締結などを大規模災害への備えにつなげ、町民の皆さんが安全・安心に、いきいきと暮らせる小山町を目指していきます。

働く場所づくり

湯船原地区の2つの工業団地が好評分譲中!

静岡県企業局が“富士山を借景にした森に^{たたず}佇む工業団地”をコンセプトとして整備した「富士山麓フロンティアパーク小山」は、全10区画中8区画で売買契約を締結し、1社が操業を開始するなど、今後工場が続々と建設され、雇用の場が創設されます。

また、隣接する「新産業集積エリア工業団地(町が整備)」も整備が完了し、分譲を開始しました。

こちらの工業団地は、2023年度に開通予定の新東名高速道路に設置される(仮称)小山PAスマートICから車で5分という首都圏からのアクセスの良さ、富士山の眺望、お求めやすい価格が特徴です。

さらに、近隣には、「認定子ども園」が整備されたことから、子育て世代の方も安心して働くことができます。

造成が進む「アグリンダストリーエリア」「上野工業団地」

湯船原地区の「アグリインダストリーエリア」では、すでに(株)サンファーム富士小山が約7haの敷地で高糖度ブランドトマト「アメーラ」を栽培しています。残りの区画も進出企業が決まっていて、静岡県が造成工事を行っています。数年後には、国内最大級の施設園芸団地が誕生します。

また、湯船原地区第3の工業団地である「上野工業団地」は、2023年度の分譲開始を目指して事業を進めています。国道246号からのアクセス道路も整備され、交通利便性が向上します。

暮らす場所づくり

工業団地などの整備により、働く人が近くに住める住宅用地の確保が必要になります。町はこれまでに、南藤曲地区に「クルドサック16」（16区画）、用沢区に「ヒルズ用沢」（19区画）、「わさび平分譲地」（36区画）、現在落合区宮ノ台で13区画を分譲しています。また、公営住宅の整備も進めていて、南藤曲区に15戸を整備したほか、落合区に地域優良賃貸住宅「グランファミリア落合」40戸を2020年8月完成を目指して建設中です。



グランファミリア落合完成予想図

おやまで暮らす

おやまで暮らそうよ♪



おやまでステキな出逢いを

住宅用太陽光発電システム・ 太陽熱利用システム設置費補助金

町内の住宅に太陽光発電システムまたは太陽熱利用システムを設置した人に補助金を交付します。

補助金額 太陽光発電システム… **5万円**
太陽熱利用システム… **2.5万円**



合併処理浄化槽設置奨励補助金

住宅建築や入れ替えの際、合併処理浄化槽を設置する人に補助金を交付します。

補助金額 5人槽… **33.2万円**
7人槽… **41.4万円**
10人槽… **54.8万円**

おやま出逢い♥大社

新たな出会いの場づくりのために「おやまの婚活」イベントやセミナーを開催しています。

おやま出逢い♥大社での成婚は8組（2020年3月末）

結婚祝金

結婚支援「おやま出逢い♥大社」を縁に結婚し、町内に定住する夫婦にお祝い金（最大10万円）を支給します。

結婚支援相談員・ おやま婚シェルジュ

結婚支援相談員やおやま婚シェルジュが独身の皆さんの出逢いをサポートします。

個別相談だけでなく、イベントや仲介支援などで活躍しています。

結婚生活支援補助金

町内で新たに結婚生活をスタートする世帯の住居費や引っ越し費用の一部を補助します。

補助金額 上限 **30万円**

出産祝金

町内で生まれた子どもに出産祝金を交付します。

第2子… **5万円** 第3子以降… **10万円**



結婚したい皆さんを応援しています

子育て支援、定住・移住

おやまに住む皆さんをきめ細やかにサポートします

妊産婦さんをサポート

母子保健事業

母子手帳交付時から産後の相談、赤ちゃん訪問から3歳児健診など、月例に応じた相談や健診で、お父さん、お母さんを支えます。

不妊治療・不育症治療助成制度

不妊症、不育症の検査や治療にかかった費用を1年度に20万円まで助成します。

小学生をサポート

放課後児童クラブ

放課後児童クラブは、放課後、仕事などで家庭に保護者のいない子どもに、家庭のような生活の場を提供し、異年齢の友だちとの遊びや活動を通じて、放課後を楽しく過ごすところです。

町内5カ所の小学校区に設けられています。

医療費をサポート

こども医療費全額助成

町内に住む18歳以下（18歳になる日の年度の3月31日まで）の子どもの入院・通院にかかる保険診療費の自己負担分を全額助成します。

給食費をサポート

給食費無償化

保護者の皆さんの経済負担を軽減するため、小・中学校、公立こども園の給食費を無償化します。

※私立こども園には上限があります。

子育てママ、パパをサポート

小山町子育て支援センター

総合文化会館横の子育て支援センター「きんたろうひろば」では、気軽に子育ての相談をしたり、子どもたちを安心して遊ばせることができます。

ぺんぎんランド

ぺんぎんランドはこども園の一部を開放して、未就園児や保護者の交流とコミュニケーションを図る取り組みです。保育士が気軽に楽しい遊びを企画します。町内には公立こども園4カ所と私立こども園2カ所があります。

ファミリーサポート 一次預かり

子育てを応援、手伝いたい人が、子育てを手伝ってほしい人の生後3カ月から小学6年生までの子どもを有料で預かるシステムです。

保育料をサポート

保育料を軽減

町内に住む子どもの保育料を軽減します。

（0歳～2歳児クラス）

第2子半額、第3子以降無料。

※3歳児クラス以上は、幼児教育・保育無償化により保育料は無料になります



おやまの給食は自校式のためとてもおいしい！

おやまで大きくなあれ♪

おやまで暮らす

●おやま健康マイレージ

保健事業やイベントに参加したり、健康づくりをするとポイントがもらえ、さまざまなサービスが受けられます。



●クアオルト健康ウォーキング

ドイツ発祥の気候性地形療法の手法を用いた健康づくりプログラムです。町内の恵まれた環境の中を無理せず楽しくウォーキング！



●レッツ5キッチン

5歳児を対象とした食育プランです。自分たちで育てた野菜を自分たちで料理して食べます。



●デマンド交通

電話やスマホで呼べる予約型のコミュニティバスを運行しています。バス停からバス停へ、好きな時間に移動することができます。料金は一律300円（大人）です。



●地域づくり

誰もが役割と生きがいを持って暮らせる社会を目指します。地域共生社会の実現に向け、社会福祉協議会や地域包括支援センターとともに、住民のさまざまなニーズに対応する包括的な相談・支援体制を整えています。

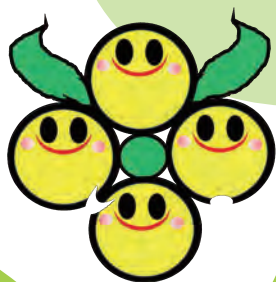
保健・医療・福祉

住民幸福度日本一の町を目指し、健康寿命の延伸に取り組んでいます

●おやまのいばしょ

町内には、公民館などを利用して、体操やおしゃべり、レクリエーションなどを楽しむさまざまな居場所があります。高齢者をはじめ、誰でも立ち寄ることができます。

おやまの いばしょ



●フレイル対策

心身のフレイル（虚弱）状態を予防、改善するため、高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施します。

フレイル健診で健康チェック！
健康寿命を延ばします。

お

や

で

ま

暮

ら

す

●交通安全教室

子ども向けの交通安全教室を年間で34回開催しました（2019年度）。

富士スピードウェイ内の施設でも開催しています。



おやまで暮らす

カラダチェック& ボディメンテナンス

健康福祉会館のリラクゼーションスタジオで行っています。

インボディー（体成分分析装置）を使って脂肪量や筋肉量を測定し、専門職が個人にあったアドバイスをします。

脱メタボで健診結果を改善し、体力アップで健康長寿！



介護予防・生きがいづくり



シニアクラブによる体操教室、地域の運動教室やサロンの運営を担う「はつらつ元気サポーター」や「ふれあい茶論運営協力委員」の養成、シルバー人材センターによる就労支援など、いつまでも元気に過ごせるための環境が整っています。

認知症対策

認知症サポーター養成講座を修了したスタッフが運営する「オレンジカフェ」や、外出時に現在地が分かるGPS端末の貸与など、本人や家族が安心して暮らせる取り組みが広がっています。



権利擁護支援センター

社会福祉協議会が中心となって、権利擁護相談や成年後見制度の利用支援を行います。

元気だらゑ体操会

町と小山町健康づくり推進協議会が協働で製作したおやまオリジナルの介護予防運動です。高齢者の筋力アップを図り、お達者度の向上を目的としています。

おおむね65歳以上を対象に月1回、総合文化会館で開催しています。

保健・医療・福祉

あなたが主役。関係機関と連携して生活を支えます

●高齢者のショートステイ

法事や旅行で家族が留守になる際や、栄養状態が悪化し生活習慣の改善を図る必要がある場合などに、養護老人ホームへ一時入所することができます。

●医療体制



町内には、病院が3カ所、一般診療所が4カ所、歯科診療所が6カ所あります。

「富士小山病院」は、小山町の在宅医療、地域医療を担う中核的病院です。

各種外来、療養病棟、健康講演会、リハビリなどで町の医療を支えています。

休日・夜間の急患は、御殿場市救急医療センターが対応します。



毎月実施!

小山町
オリジナル
介護予防体操
元氣だらあ体操♪
皆さんも
一緒に!

●防 犯

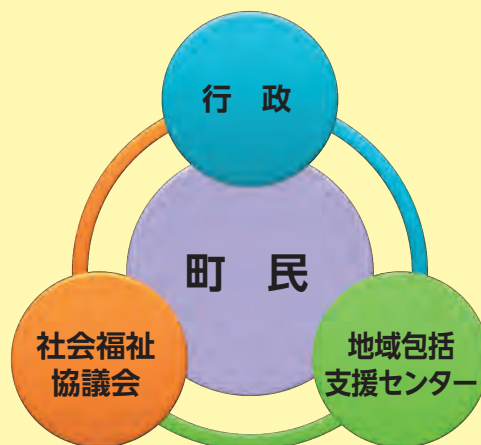


安全安心な暮らしを守るため、防犯カメラの設置を進めています。

設置数：町内39カ所（予定含む）

●断らない相談・支援

行政と関係機関が連携し、個人や世帯のさまざまな困りごとやニーズに応えます。



●各種相談

暮らしなんでも相談、ココロの健康相談、のびのび子育て相談、障がい者・高齢者介護に関する相談、消費者被害の相談、生活困窮者自立相談、法律相談など、さまざまな相談窓口があります。

おやまで学ぶ

小・中学校

地域性を生かし、
知・徳・体のバランスのとれた
子どもを育てる
安心・安全な教育環境を作ります。

●地域と共に

地域の素材を

地域の人たちに教えてもらいながら、米や水掛け菜やお茶の栽培・収穫、昔の遊びを学びます。

職場体験

近隣の企業の協力を得ながらキャリア教育に取り組んでいます。

中学生のボランティア活動

中学生のボランティア活動が盛んで、町のさまざまな行事の一役を担っています。

●安心と安全を

支援体制

支援員、こども相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置して、子どもたちの成長を支援しています。また、ユニバーサルデザインを活用したトイレの整備を進めています。

自校給食

地域の身近な食材や自分たちの手で収穫した作物を使った給食メニューで、食育の推進を図ります。



●重点教育

低学年書道

低学年から書道に親しみ、落ち着きと集中力を養います。

英語教育の充実

中学生が無料で英語検定を受けられる制度や、放課後子ども教室での英語レッスンに力を入れています。

校外学習

平和教室、環境学習などにも目を向けています。



生涯学習

●放課後も元気に

放課後子ども教室

小学生を対象に、退職した先生などが算数・国語・将棋を指導しています。また、漢検・算検の合格を目指す教室を開催していきます。

各種スポーツ少年団

野球・サッカー・バドミントン・ミニバス・バレーボールを通じて、明るく元気な環境づくりに努めています。



学校教育・生涯学習

強く、やさしく生きる力を育むため、地域ぐるみでの学びと協働を大切にしています

高等学校

●県立小山高等学校

校訓「自尊」、教育目標「いかなる時代にもたくましく生き抜ける人間の育成」を掲げる県立小山高等学校。

1年生全員が役場でキャリア教育の一環としてインターンシップを行っています。

多くの部活動が県大会に出場し、ダンス部は全国大会で上位成績を収めています。ダンス部・吹奏楽部は、地域の各種行事に参加して、その他の部活動も「一部活動一交流」を実践しています。



●ふるさと金太郎博士事業

ふるさと金太郎博士事業は、町内小学3年生から中学3年生までを対象として、町が主催する事業、子ども会の事業、企業見学、ボランティアなど、地域とかわる活動を推進します。

活動に参加したら「金太郎博士手帳」にスタンプをもらってポイントを集めます。150ポイント集めたら博士に認定、250ポイントで名誉博士に！



●生涯学習の推進事業

生涯学習の推進を図るため、著名な講師による生涯学習推進講演会を開催しています。また、1年間の生涯学習活動の集大成を発表する場として、生涯学習フェスティバルを毎年開催しています。活動内容や作品を発表したり、来場者に体験してもらうブースを運営したりするなど、町民の皆さん主体で楽しめるイベントです。

●教室や講座

各種教室・講座などを開催しています。小山町ゆかりの歴史や文化を学ぶ「町民講座」や「ふるさと発見講座」、子ども向けの教室など、幅広い年齢層に向けての趣味教室やスポーツ教室など、多種多様な事業を開催しています。

ボランティア活動

学校応援ボランティアとして、地域ぐるみで学校を支援し、子どもたちを育てる活動も行っています。町民全体でこれらの活動に取り組むことにより、ネットワークや交流が生まれ、あたたかな人間関係の構築につながります。

●生涯スポーツ

富士スピードウェイのコースを走る「富士マラソンフェスタ」や、町内を走破する「町内一周駅伝」と小・中学生がタスキをつなぐ「周回コース駅伝」、町内5地区対抗の「町民体育大会」など、さまざまなスポーツイベントを開催しています。また、レクリエーションスポーツの大会「小山町レクスボ祭」を開催し、体を動かすことの楽しさやスポーツを通じた交流を促進しています。



スポーツで活躍する人たち

プロ野球選手や姉妹で空手の世界大会に出場した選手、バレーボールのU-23メンバーとして世界大会で全試合に出場した選手、箱根駅伝で活躍している選手など、小山町出身・在住のさまざまなスポーツ選手が全国や世界でその力を発揮しています。



東北楽天ゴールデンイーグルス
鈴木 大地さん



小山のオリンピック
元バレーボール全日本代表
杉山 様子さん

おやまで撮影



1 富士山須走口
五合目

弱虫ペダル2
ファミリー
ヒストリー
仲代達也



2 富士浅間神社

相棒
元旦スペシャル



3 富士霊園

弱虫ペダル2
日産
サザエさんCM

映画やドラマに使われた 魅力スポット！



今まで数多くの
映画やテレビなどの作品に携わってきた小山町。
富士山を間近に望め、古き良き時代を思わせる建物・風景など、
映像制作に適したスポットがまちの随所にあります。



11 道の駅すばしり

アイアン
グランマ2
咲-Saki-
阿知賀編



12 総合文化会館

恋の記憶、
止まらないで
世にも
奇妙な物語



13 北郷中学校

残酷な
観客たち
トリノシティ
覚悟はいいか
その女子



15 道の駅ふじおやま

Food unwrapped



16 小山フィルムファクトリー

多 数



17 足柄ふれあい公園

あと三回、
キミに会える

小山町の持つ魅力を生かし、映像製作のメッカを目指します



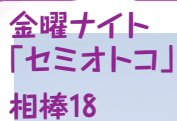
4 三国峠



5 富士スピードウェイ



7 金時公園

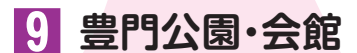


14 足柄城址



18 誓いの丘

明日、
キミのいない世界で
名もなき世界の
エンドロール



10 明倫小學校



広域マップ



小山町からのアクセス



高速バスで

東名足柄バス停	小田急箱根高速バス 90分	新宿駅
	JR東名ハイウェイバス 90分	東京駅



車で

御殿場インター	足柄スマートIC 10分	大井松田インター	東京インター
東名高速道路 40分			



電車で

小田急線へ乗り入れ 特急ふじさん号 90分				新宿駅
JR駿河小山駅	御殿場線 20分	松田駅	新松田駅	小田急線 80分
		徒歩5分		
JR駿河小山駅	御殿場線 35分	国府津駅		東海道線 70分
				東京駅

発行／令和2年3月31日

小山町 シティプロモーション推進課

令和2年4月から地域振興課

〒410-1395 静岡県駿東郡小山町藤曲57-2
TEL.0550-76-6135 FAX.0550-76-4633
URL : <http://www.fuji-oyama.jp>
E-mail : chiiki@fuji-oyama.jp